

令和4年度 学校関係者評価委員会報告

北見医師会看護専門学校 令和4年度自己評価結果に基づき、令和4年6月2日（木）開催の学校関係者評価委員会における評価と意見を以下のとおり、報告いたします。

学校関係者評価委員5名の評価と意見

自己評価が適切になされているかを5段階で評価

5：そう思う、4：ややそう思う、3：どちらでもない、2：あまり思わない、1：思わない

大項目	平均点 (R3年度)	意見・感想等
I. 教育理念 目的・卒業生像	4.6 (4.8)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に対応されている。 ・教育理念・目的に沿った教育方法を常に検討され細やかに学生配慮がなされ、教員の努力がうかがわれる。貴校卒業生は貴校教育への感謝の思いを持ち就労に邁進しており看護師という強い志を持てるのは教育の成果であると考えられる。
II. 学校運営	4.6 (4.8)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われていると思う ・適切に対応されている。
III. 教育活動	4.6 (4.6)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育カリキュラムが詳細になっており、学生個々が自己の到達度がどこまで到達しているのかが理解しやすく、また何をなすべきかがわかりやすいと思う。講義の評価を学生から得ることは教育側の一方通行になっていなく非常に良い ・コロナ禍でありながらもオンラインセミナー等を活用して研修に参加している。今後も更なる資質向上のためにも続けて欲しい ・仕事をしながら研究に取り組むのは大変だと思うが、是非研究を完成させて欲しい。
IV. 学生指導等	4.6 (5.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・実習施設として臨地実習指導者による学生への指導時間は限られているので、ポイントを押さえた学生への助言や指導内容を臨床指導者と教員が一致（情報共有）させ、学生が安心して実習できるように支援していきたい。 ・自己の健康管理の方法がこの3年間で学ぶことができ、また安心して学生生活を送ることができる環境を検討されている。 ・就職説明会は感染対策を考慮してブースなしで実施していた。次回も状況に応じた対応をお願いしたい。
V. 学修成果	4.6 (4.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験対策の開始時期や指導は一律ではなく、学生の個別性に合わせて助言していくなど、方法を検討してほしい。 ・国家試験の合格率が低下したが原因について精査されているようなので次年度に期待したい。 ・最終ゴールは国家試験合格であるが、令和3年度4名の不合格者は残念である。 <p>他校を卒業し、この地域に就労した国家試験不合格者に対し学校が支援して</p>

		<p>もらえると、施設側も相談しやすく、支援しやすい環境になる。また卒業後支援をしていくことは社会貢献に繋がる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴校卒業生がキャリアアップできるよう、教育の場での活用を検討してもらいたい。現在、貴校の非常勤講師はほぼ一定の医療機関からの派遣により構成されている。卒業生がキャリアアップを図れるよう施設も本人も努力をしている。このような人材を活用していくと施設や卒業生の活躍を学生に周知でき良い刺激になるのではないかと。
VI. 学生支援	4.6 (4.6)	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の中学高校の生徒への啓蒙活動をしっかり行っている。子供人口が減少し大変だと思うが今後も取組んで欲しい。 ・保護者面談を実施して学生の状況を理解してもらい、学生支援につなげている。
VII. 教育環境	4.6 (4.6)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生たちが快適に過ごせるように無線LANの整備が望まれる。 ・コロナ感染対策に取り組んでいる ・適切に運営されている。
VIII. 学生募集	4.4 (4.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のホームページは大変見やすく、わかりやすい。温かみを感じた。 ・社会人の募集について積極的に取り組む姿勢がうかがえる ・社会人経験者の募集枠を拡大していくことも必要である。しかし社会人学生は子育てや介護等の役割があり、様々な生活様式がある中で全日制学校への進学に躊躇してしまうこともある。このような背景がある学生に対し、学校はどのような支援をしていくのかが今後の課題となるのではないかと。 ・社会人で資格を得たいと考えている人がどの程度いるのか調査してはどうか。ハローワーク等からの情報を得る。奨学金などの支援についての情報をもっと周知する必要があるのではないかと。
IX. 財務	4.2 (4.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に運営されている。 ・ポイントが低くなっている。職員皆が、自身の職場の財務状況をしっかり把握することも組織人として必要である。
X. 法令等の遵守	4.6 (5.0)	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に運営されている
XI. 社会貢献・地域貢献	4.6 (4.5)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で学生が自発的に意見・行動する貢献の内容はあるのか。社会貢献や地域へ貢献する自身の活動がどう活かされていくのかを知ることの大切さを学んでほしい。

【重点課題】

1. 看護師国家試験対策を強化し合格率 90%以上を目指す
 - ・学生個々の学習状況を把握し、対応方法を検討し実施する
2. 受験者・入学者の確保
 - ・受験者数、入学者数増加のために周辺地域の学校訪問・説明会で本校をアピール、HP 等で広報活動を継続する。社会人入学生の増加のための方策を検討する
3. ICT 環境の整備
 - ・令和 5 年度 iPad 導入に向けて使用基準・ルール等、環境整備をしていく